

湘南泉病院における第5波での新たな取り組み

令和3年11月10日

1. 自宅療養者等見守り支援事業

(1) 所管 横浜市健康安全課

(2) 事業内容

横浜市健康安全課が抽出した受診対象者（自宅療養者）に対し、協力病院（横浜市内6病院）がCT撮影と必要な診療を実施し、結果を踏まえ、入院が必要か、自宅療養の継続が可能かを判断する事業。

(3) 当院での実施方法

当院では、8月16日から毎週月曜日14時30分～16時30分、動線を考慮し、院内では実施せず、職員駐車場に仮設診察室と患者待合を設置、CT撮影は横浜市立大学附属病院巡回診療車（CT車）の配備を要請、入院優先度判断スコアを用い判断。

(4) 実施状況

8月16日～9月27日迄の間に8名の判断を行い、うち2名が入院となった。

2. 横浜市中和抗体カクテル療法トライアル

(1) 所管 横浜市健康安全課

(2) 事業内容

横浜市健康安全課が抽出した治療対象者（発症後1週間以内・SpO2：96%以上・BMI30以上）に対し、中和抗体カクテル療法を行う事業。治療中に重症化した場合は、Y-CERT経由で上り搬送。

(3) 当院での実施方法

当院では、8月25日から毎週火曜日～金曜日・1日2名の入院治療を実施。

(4) 実施状況

8月25日～9月17日迄の間に22名の治療を行い、うち2名が重症化により上り搬送。

(5) 課題

入院決定後、増悪により治療対象外となり治療が受けられない場合がある。